

令和元年度 施策評価表

施策	0402	地域間交流の推進	施策担当部等	企画政策部	部長	山下 健一郎
			施策担当課等	企画政策課	課長	石山 光昭
施策の方針	国内の姉妹都市や友好都市、さらには天正遣欧少年使節ゆかりの地などとの地域間交流を推進する。					

【DO（実施）】  
基本計画における目標値

指標名	単位	基準値 (H26)	H28目標値	H29目標値	H30目標値	R1目標値	R2目標値	H30年度	
			H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値	R2実績値	達成率	進捗率
① 姉妹都市・友好交流都市との年間交流数	回	5	5	5	6	7	7	100.0%	85.7%
②									
③									
④									
⑤									

<p>施策達成状況の説明</p> <p>姉妹都市の秋田県仙北市と2回（仙北市物産展 於大村市、戊辰戦争150周年記念事業 於大村市）、兵庫県伊丹市と1回（緑化フェア 於伊丹市）、友好交流都市の島根県飯南町と2回（夏越祭り 於大村市、青少年交流 於大村市）、伊丹市、飯南町合同物産展1回、計6回と目標値どおりの交流を行い、地域間交流活動の推進を図った。</p>	
---	--

施策経費

(単位:千円)		H30年度 決算	R1年度 予算	R2年度 見込	特記事項
内訳	事業費	3,405	5,954	2,832	
	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他	0	0	0	
	一般財源	3,405	5,954	2,832	
	人件費	7,688	8,605	-	
フルコスト	11,093	14,559	-		

施策の概要

040201	地域間交流の推進	他の地域の人々との交流を通じて相互の理解を深め、広域的振興を図るため、国内の姉妹都市である秋田県仙北市、兵庫県伊丹市のほか、友好交流都市である島根県飯南町、さらには天正遣欧少年使節ゆかりの地などとの多様な地域間交流活動を推進します。また、大村湾を活かした地域の活性化を推進するため、大村湾流域自治体5市5町等による連携と交流を推進します。

**【CHECK (評価) 施策担当部長】**

施策を達成する上での問題点・課題	(大村湾を活かしたまちづくり自治体ネットワーク事業) 大村湾を活用し、5市5町の交流の推進及び広域的な連携を図るため、大村湾自治体ネットワーク参加自治体の連携が課題である。 (姉妹都市交流事業) 姉妹都市、友好交流都市間の地域間交流については、民間による交流をさらに進め定着させていくことが重要である。今後は、民間の交流団体だけにとどまらず、幅広い市民交流も推進するため、市民ツアーの実施や広報・啓発活動を推進していく必要がある。 (天正遣欧少年使節ゆかりの地交流事業) 3年に1度の海外派遣事業の応募者は毎回多いが、それ以外の年の国内交流事業の応募者は、毎回少ない傾向にある。
------------------	--

**【CHECK (評価) 評価調整委員会】**

--	--

**【ACTION (改善・改革)】**

問題点・課題を踏まえた施策構成の改善・改革や新規事業についての考え方	(大村湾を活かしたまちづくり自治体ネットワーク事業) 5市5町の交流の推進及び広域的な連携については、具体的な事業を実施する組織を中心に連携を行うことで、実効性を確保していく。 (姉妹都市交流事業) 令和元年度は、2回目となる「姉妹都市、友好交流都市物産展」を実施し前年度から商品の見直しなどを行った結果、3都市とも完売となった。次回以降さらに、取扱い物産の内容を改善し、物産による交流を図っていく。 また、令和元年度は、仙北市との姉妹都市提携40周年記念事業を仙北市において開催し、合わせて市民ツアーを催行しさらなる交流を図っていく。 (天正遣欧少年使節ゆかりの地交流事業) 国内交流事業については実施時期や交流事業の内容について、参加自治体間で検討を図っていく。
------------------------------------	---

**令和2年度新規事業**

事業名 (仮称)	担当課	R2年度見込	対象・事業概要など
		事業費 (千円)	
1			
2			
3			
4			
5			
		0	